

みねはま



yo/

学校再開 5月7日～，子どもたち元気に登校



三ツ森地区の登校班



外遊びが好きな5年生



やさしい6年生と遊んだよ



1年生もなじんでいます

16日ぶりに子どもたちが登校しました。新年度開始から2週間で臨時休校になり、予防に努めながらの自宅待機でした。ご家庭の協力のおかげで、子どもたちは目的を持って生活や学習をすることができたそうです。

友達や先輩と会えた子どもたちの表情は明るく、芝生の上でも太陽の光を浴びながら、とても健康的に活動していました。

この元気を基にして、学習や運動、委員会や係活動に励んでいけるように学校の取組を工夫していきたいと考えています。ご協力をよろしく願います。

緊急事態宣言の解除(39県)

5月15日～，「油断はしないで」



放送委員のアナウンス



代表委員会の話し合い



5年生：集中して学習



4年生：国語の学習



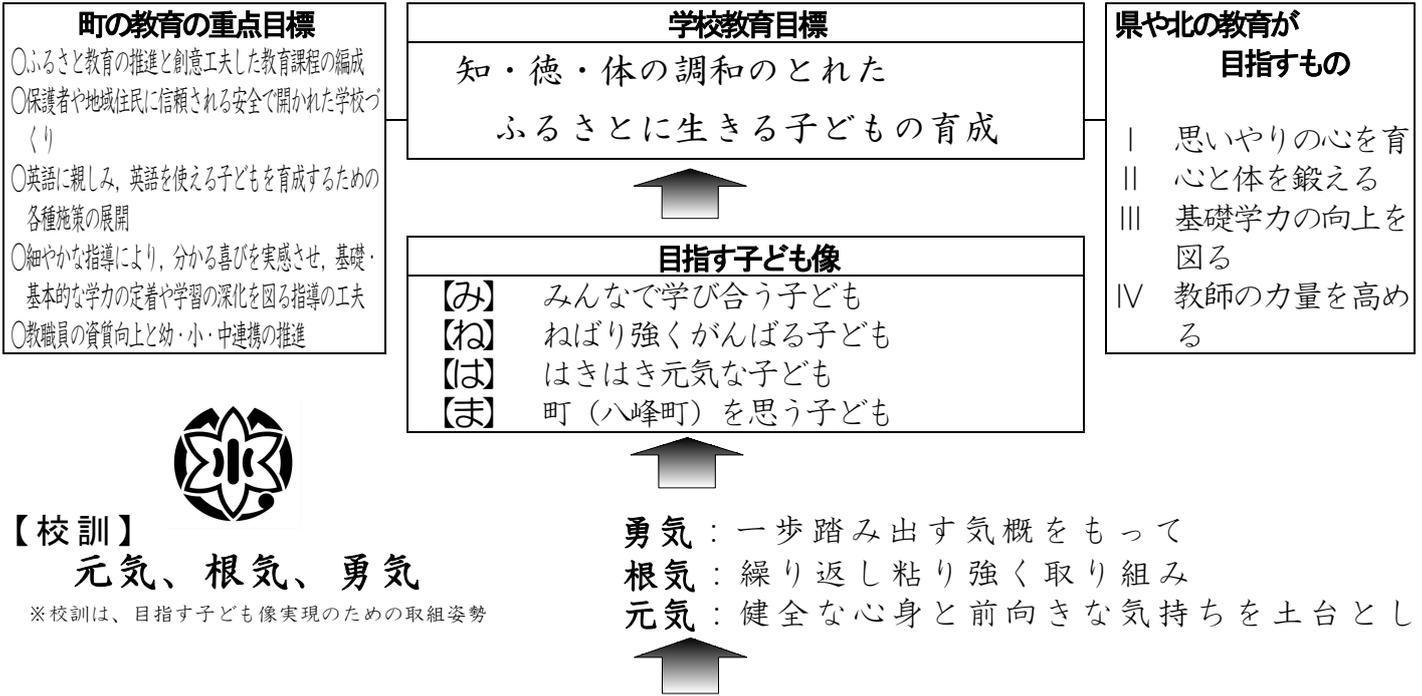
交通安全教室：指導・協力に感謝いたします

秋田県も緊急事態宣言から解除されました。「感染防止」と「経済活動」のバランスのために難しい判断だと思えます。

学校では、「学力の保障」「通常活動の回復」と「感染防止」のバランスを考えて、今後の学習や行事について判断する予定です。大きな行事については、なるべく早めに検討してお伝えしていきたいと思っています。PTA役員の方々ともご相談したいと考えています。

- ◇新しい日常生活
- ◇長丁場の見通し
- ◇第2波、第3波の防止

世界でも日本でも先の見えない状況ですが、子どもたちが学校に来て仲間と共に学ぶ幸せを大切にしたいと思います。この時代にも、「明かりを灯す人」「立ち上がる人」に子どもたちを育てたいと考えています。



本年度の教育活動の重点

1 峰小授業スタイルを通した主体的・対話的で深い学びの実現

- ①「峰小授業スタイル」の共通実践
- ②子ども同士が友達の発言を「聴いて 考えて つなげる」学び合い
- ③学びを深める教師の働き掛けを磨く
- ④個に応じた指導の強化による確かな定着
- ⑤ICTを有効活用した授業の構築
- ⑥同僚性を発揮した互いに学び合う研究・研修の推進

探究する
情報活用の **たくましさ**

2 仲間と力を合わせ主体的に活動する態度の育成

- ①授業において生徒指導の機能を生かす
- ②個々のよさを認め合える集団づくり
- ③児童主体の学級活動・児童会活動の充実
- ④情報の共有化（職員間、職員と保護者）と素早い対応
- ⑤調査を通した実態把握と課題への対応

対人的な
主体的な **たくましさ**

3 体かづくりの推進と望ましい生活習慣の定着

- ①体育の時間の充実
- ②体を鍛える業間活動や外遊び等の計画的運営
- ③家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- ④バス通学の安全指導の徹底

体力的な
健康的な **たくましさ**

4 ふるさとに根ざした活動を通したキャリア教育の充実

- ①総合的な学習の時間の計画の完全実施と改善の積み上げ
- ②峰浜の特産品を窓口として地域を知り、地域の課題を探究して、地域のために動き出す
- ③地域の人から学ぶ・触れ合う機会を通して、自分の生き方を考えさせる
- ④新聞活用を工夫し、地域や社会で起こっている問題や出来事への関心を高める
- ⑤地域の人と一緒に学ぶ・活動する場をつくる
- ⑥俳句づくりを教育課程に効果的に位置付ける

社会的な **たくましさ**